

内灘大橋のライトアップ

夏、Xマス時期は延長

協全会議町

内灘町は、東日本大震災による節電のため縮小している内灘大橋のライトアップの時間を延長、期間を拡大する。7、8月は午後10時消灯とし、12月1日

から1月7日は毎日午後5時半から同9時まで点灯する。25日に開かれた町議会全員協議会で町側が示した。

内灘大橋のライトア

ップは昨年3月11日から、節電などを考慮して全面休止された。大橋が「恋人の聖地」と認定されていることや町制50周年式典を盛り上げる意味で12月24日から1月15日は暫定的に行った。

議会側から「町のイメージアップのため、

いつまでも真っ暗にししておくべきでない」との声があり、町側が部分的再開を決めた。現在は毎週金、土、日曜の日没から午後9時までライトアップされている。夏休み期間の7月20日から8月31日も毎日点灯される。